

F Xダイレクトプラス取引要綱（法人用）

最終改定日：2022 年 10 月 31 日

【取引要綱について】

取引内容	証拠金による外国為替取引
取引方法	インターネット（当社の判断により、それ以外の方法で取引を受け付ける場合があります。）
取引時間	24 時間、日本時間の月曜日午前 07：00～土曜日午前 06：40 （米国夏時間適用時の場合、終了時間は日本時間土曜日午前 05：40） （注） ・指値注文および逆指値注文等は、原則として取引時間外であっても注文を行うことができます。ただし、メンテナンス時間中は除きます。 ・経済指標発表等の前後における市場環境の変化等によりお客さまの注文が予期せぬ価格で約定するのを抑制するため、指標発表等前後の数秒間は新規成行注文の受付を停止することがあります。（決済注文や新規指値・逆指値注文は対象外です。） ・当社はカバー取引先金融機関から配信された価格を含め、市場がお客さまに安定的で適切な価格を提供できる状況にないと判断した場合には、お客さまの新規注文または決済注文を含めて注文の受付、約定、変更を停止します。
メンテナンス時間	火曜日～金曜日の午前 06：55～午前 07：10 および土曜日午前 06：40～午前 07：10 （米国夏時間適用時の場合、火曜日～金曜日午前 05：55～午前 06：10 および土曜日午前 05：40～午前 06：10） （注）メンテナンス時間中は、注文および約定ならびにクリック入金を行うことができません。
最終決済方法	差金決済および受渡決済
両建て注文	可能
取引提示価格の最小単位	対円通貨の場合：小数点以下 3 桁 外貨同士の組み合わせの場合：小数点以下 5 桁
口座維持費用	無料 （注）口座維持の管理上、3 ヶ月にわたり現金残高がない場合はログイン制限をさせていただきます場合があります。
取引手数料	無料
入金手数料	【ATM または金融機関窓口等からの入金手数料】 お客さまの負担とさせていただきます。 なお、金額については、ご利用の金融機関に直接お問い合わせください。 【当社即時入金サービス「クリック入金」からの入金手数料】 当社にて負担させていただきます。なお、取扱通貨は、日本円のみとなります。

出金手数料	【日本円の場合】＜お客さまの受取口座＞	
	金融機関名	送金手数料
	全金融機関	無料（当社負担）
	（注）「旧ゆうちょ銀行口座番号（記号・番号）」のご登録では、当社から出金することができません。「振込用の店名・預金種目・口座番号」は、「ゆうちょ銀行」のウェブサイトをご確認ください。	
	【外貨の場合】＜お客さまの受取口座＞	
	金融機関名	送金手数料
	三井住友銀行 全店	無料
	みずほ銀行 全店	無料
	三菱UFJ銀行 本店	無料
	三菱UFJ銀行 その他支店	1,000 円
	その他の金融機関	1,500 円
	（注）外貨送金の場合、受取り先金融機関にてリフティングチャージが発生する場合があります。リフティングチャージは金融機関により異なりますので、詳細は受取り先金融機関にてお問い合わせください。	
顧客報告書 発行手数料	無料（郵送の場合、1 件につき 1,100 円となります。）	
取引単位	1,000 通貨単位	
注文種類	ストリーミング成行注文／指値注文／逆指値注文／トレール注文／IFD 注文／OCO 注文／IFO 注文	
取引証拠金の出金	当社受付から原則、4 銀行営業日以内（日本円の場合は通常、翌銀行営業日）	
評価レート	建玉等の評価に使用される当社指定のレート	
マージンコール	なし	
ワーニングメール	取引日終了前における証拠金維持率が 125%を割り込んだ場合に送信	
強制ロスカット	(1) 当社は、お客さまの証拠金維持率が 100%を割り込んでいることを当社システムで検知した場合には、原則として当該注文を受注した時点においてお客さま向けに配信した価格で強制的にすべての建玉を決済し、発注済の注文もすべて取消します。 (2) 当社はお客さまの証拠金維持率の水準の高低に見合う形で 300 秒から最短 1 秒まで複数の監視間隔を設定し、適時に強制ロスカット発動の判断をします。 (3) 判断時の証拠金維持率は、強制ロスカット取引の手続きを始める基準になる水準であり、その水準で取引証拠金が保全されることを約束するものではありません。 (4) 証拠金水準に応じて予定したタイミングで正常に強制ロスカットが行われても、預かった取引証拠金以上の損失が生じることがあります。 (5) 市場流動性の枯渇やシステム障害等により予定されたとおりのタイミングで強制ロスカットが行われなかった場合には、想定以上の損失が発生したり、預かった取引	

	証拠金以上の損失が発生することがあります。その原因が当社の責に帰すことができない事由である場合には、当社は免責されるものとします。					
強制充当	建玉がなく、口座資産価値がマイナスとなっている通貨の口座について、次の条件に該当した場合に強制的に原則日本円で両替します。 【強制充当の条件と計算式】 判定は日本時間の午前 08：00 に行い、以下の強制充当比率が 30%以下の場合 強制充当比率（%）＝ 口座清算価値（口座資産 ＋ 評価損益 － 出金依頼金額） ÷ 口座資産価値がマイナスとなっている通貨の額※ × 100 ※ 数値は、絶対値で計算します。					
受渡	受渡手数料：10,000 通貨単位あたり 500 円 受渡単位：10,000 通貨単位 複数の建玉を合計して受渡通貨単位（10,000 通貨）とすることはできません。 受渡注文可能時間：24 時間、日本時間の月曜日午前 07：00～土曜日午前 06：40 （米国夏時間適用時の場合、終了時間は日本時間土曜日午前 05：40） ただし、メンテナンス時間中は除く。 取扱通貨：日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZ ドル、カナダドル、スイスフランの 8 通貨 （注）外貨の出金依頼に関し、お客さまのご依頼が午後 04：00 以降および土日祝祭日にかかる場合は、翌銀行営業日での受付とさせていただきます。					
外貨両替	両替手数料：無料 両替単位：0.01 通貨単位 両替可能時間：月曜日午前 07：00～翌午前 03：00 および火曜日～金曜日午前 07：10～翌午前 03：00 （米国夏時間適用時の場合：月曜日午前 07：00～翌午前 02：00 および火曜日～金曜日午前 06：10～翌午前 02：00 ） ただし、メンテナンス時間中は除く。 取扱通貨：日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZ ドル、カナダドル、スイスフランの 8 通貨 一回の両替上限：外貨で 200,000 通貨 （注） ・外貨両替レートは、店頭外国為替証拠金取引に使用される当社レートとは異なります。 ・外貨の出金依頼に関し、お客さまのご依頼が午後 04：00 以降および土日祝祭日にかかる場合は、翌銀行営業日での受付とさせていただきます。					
最大注文可能数量	<table><tr><td>ランド/円、中国人民元/円、トルコリラ/円、メキシコペソ/円</td><td>3,000,000 通貨</td></tr><tr><td>その他の通貨ペア</td><td>1,000,000 通貨</td></tr></table>		ランド/円、中国人民元/円、トルコリラ/円、メキシコペソ/円	3,000,000 通貨	その他の通貨ペア	1,000,000 通貨
ランド/円、中国人民元/円、トルコリラ/円、メキシコペソ/円	3,000,000 通貨					
その他の通貨ペア	1,000,000 通貨					
建玉保有制限	維持証拠金を円換算して 1 億 2,000 万円まで					

<<注意事項>>

- ・FXダイレクトプラスは、マルチカレンシー口座（多通貨口座）を採用しており、日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、英ポンド、NZドル、カナダドル、スイスフランを取引証拠金としてご利用いただけます。ご入金いただいた日本円以外の通貨は自動的に円換算で計算され、また注文可能金額は自動的に算出されます。
- ・決済損益およびスワップ損益は、原則として当社指定のレートにて自動両替され、日本円にて実現されます。ただし、お客さまが自動両替機能の「設定しない」を選択した場合を除きます。

【定義と執行方法】

注文種類	定義と執行方法
ストリーミング 成行注文	ストリーミング成行注文は、発注時の提示価格を注文価格として取引を行う注文方法で、お客さまの注文を当社システムで受け付けた順に執行します。約定価格は、実際にお客さまの注文を当社システムが受注した時点において、お客さま向けに配信した価格となります。 （注）当該配信価格が、お客さまの画面に表示されるまでにはお客さま端末と当社システムの間の通信に伴う時間差が発生します。 【スリッページ】 お客さまがストリーミング成行注文を行う場合、お客さまの発注時に取引画面に表示されている価格と、実際の約定価格との間に価格差が生じている場合があります。当該価格差は、お客さま端末と当社システムの間の通信に伴う時間差により発生するもので、お客さまに有利になる場合もあれば、不利になる場合もあります。 お客さまがスリッページ限度幅を指定する場合は、この価格差の部分が、指定限度幅を超えた場合、注文は失効することになります。（お客さま不利の場合に限ります。）
指値注文	お客さまが注文価格を指定して行う注文で、当社がお客さまに配信する価格がお客さまの売り注文においてはお客さまの指定した価格以上、買い注文においてはお客さまの指定した価格以下になった時点で、お客さまの指定した価格で約定します。ただし、当社が注文を受け付けた時点でこの条件を満たしている場合、および取引時間内に約定しなかった注文について、取引時間開始直後にこの条件を満たした場合は、その時点で当社がお客さまに配信した価格で約定します。
逆指値注文	お客さまが注文価格を指定して行う注文で、当社がお客さまに配信する価格がお客さまの売り注文においてはお客さまの指定した価格以下、買い注文においてはお客さまの指定した価格以上になった時点で、お客さまに配信した価格で約定します。ただし、取引時間内に約定しなかった注文について、取引時間開始直後にこの条件を満たした場合は、その時点で当社がお客さまに配信した価格で約定します。 特に、相場の急変時や、メンテナンス時間終了後および週明け月曜日の始値には十分にご注意ください。
トレール注文	逆指値注文で指定する価格の水準を相場の動きに応じて自動的に追従（トレール）させる注文方法です。トレールするタイミングは、原則として当社レートが 5pips 変動する毎とし、買注文の場合（売の建玉を保有している場合）は当社レートの下落に応じて注文

	価格を下げ、売注文の場合（買の建玉を保有している場合）は当社レートの上昇に応じて注文価格を上げることでトレール幅※を維持します。ただし、相場状況等によっては、5pips 以上の変動したときに、トレールする場合があります。 ※決済注文のトレールにおいて指定した pip 値の幅。 （注） ・ 異常レートの発生等のシステム障害時には、注文レートの追従を停止します。 ・ 異常レートの取消し処理を行う場合、異常レートが発生していた期間については、注文レートの追従を停止した状態で注文執行の判定処理を行います。
IFD 注文	新規注文と決済注文の 2 つの連続する注文を同時に設定し、新規注文が約定したら決済注文が自動的に有効になる複合型注文方法です。IFD 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。
OCO 注文	2 つの注文を同時に設定し、一方が約定したら他方が自動的に取消される複合型注文方法です。OCO 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。
IFO 注文	新規注文と決済注文（OCO 注文）の連続する注文を同時に設定し、新規注文が約定したら決済注文（OCO 注文）が自動的に有効になる複合型注文方法です。IFO 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。
各種注文機能	成行プラス 新規注文＋決済注文の複合型注文方法です。新規注文はストリーミング成行注文で執行される一方、決済注文はお客様が指値注文、逆指値注文、トレール注文、OCO 注文を選択できます。 一括決済 保有している建玉を、成行注文※により全て決済（通貨ペア・売買毎）する注文機能です。なお、発注済で約定していない決済注文がある場合、全て取消されます。 建玉整理 保有している通貨ペア毎の両建の建玉に対し、売建玉・買建玉ともに当社レート（ビッド側）により成行注文※として最終決済する注文機能です。 ※お客様が注文価格を指定せずに行う注文で、お客様の注文を当社システムで受け付けた順に執行します。約定価格は、実際にお客様の注文を当社システムが受注する時点において、お客様向けに配信した価格となります。 スピード注文 注文時に新規注文・決済注文の選択および各種確認画面での操作を省略してストリーミング成行注文を行う機能です。両建て機能を OFF に設定している場合には、反対建玉を保有していれば約定日時の古いものから決済され、注文数が反対建玉の保有数を上回れば当該超過数が新規注文として発注されます。また、反対建玉を保有していなければ、注文数の全てが新規注文として発注されます。一方、両建て機能を ON に設定している場合

	には、常に新規注文として発注され、反対建玉を保有していれば両建てとなります。 スピード注文では、新規注文した建玉を決済する際の指値注文、逆指値注文、OCO 注文の別を設定できます。 （注） ・両建ては、お客さまにとって経済合理性を欠くおそれがあるため、当社ではお勧めしていません。 ・スピード注文はお客さまの利便性を高める一方、誤操作による意図しない発注のリスクも高まりますので、ご利用前に各取引ツールの操作ガイドを熟読し、操作方法、特性をご理解されたうえでご利用ください。
--	---

- ◆「当社レート」とは、カバー取引先金融機関から配信された取引提示価格を参考にして、当社基準にて決定されたレートをいいます。

【取引通貨ペア一覧】（全 25 通貨ペア）

取引通貨ペア	取引単位	決済通貨	決済日
米ドル/円	1,000 USD	日本円	2 営業日
ユーロ/円	1,000 EUR	日本円	2 営業日
ポンド/円	1,000 GBP	日本円	2 営業日
豪ドル/円	1,000 AUD	日本円	2 営業日
ランド/円	1,000 ZAR	日本円	2 営業日
スイス/円	1,000 CHF	日本円	2 営業日
NZ ドル/円	1,000 NZD	日本円	2 営業日
カナダ/円	1,000 CAD	日本円	2 営業日
ユーロ/米ドル	1,000 EUR	米ドル	2 営業日
豪ドル/スイス	1,000 AUD	スイスフラン	2 営業日
NZ ドル/スイス	1,000 NZD	スイスフラン	2 営業日
ポンド/米ドル	1,000 GBP	米ドル	2 営業日
豪ドル/米ドル	1,000 AUD	米ドル	2 営業日
NZ ドル/米ドル	1,000 NZD	米ドル	2 営業日
米ドル/スイス	1,000 USD	スイスフラン	2 営業日
米ドル/カナダ	1,000 USD	カナダドル	翌営業日
ユーロ/ポンド	1,000 EUR	英ポンド	2 営業日
ポンド/スイス	1,000 GBP	スイスフラン	2 営業日
ユーロ/スイス	1,000 EUR	スイスフラン	2 営業日
中国人民元/円	1,000 CNH	日本円	2 営業日
トルコリラ/円	1,000 TRY	日本円	2 営業日
ユーロ/豪ドル	1,000 EUR	豪ドル	2 営業日
ポンド/豪ドル	1,000 AUD	豪ドル	2 営業日
豪ドル/NZ ドル	1,000 AUD	NZ ドル	2 営業日

メキシコペソ/円	1,000 MXN	日本円	2 営業日
----------	-----------	-----	-------

【必要証拠金について】

法人口座に適用される必要証拠金は、一般社団法人金融先物取引業協会（以下、金先協会）が毎週公表する為替リスク想定比率※を基に当社で毎週証拠金率を決定し、ウェブサイト上で公表します。詳細は、ウェブサイトにてご確認ください。

※為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第 117 条第 27 項第 1 号に規定される方法（定量的計算モデル）により算出された比率を指します。当社は金先協会が算出した通貨ペアごとの数値を用い、原則毎週ウェブサイト上で更新します。

（注）

- ・お取引にあたっては必要証拠金、またはその額に相当する主要国通貨での取引証拠金が必要になります。
例えば、米ドル/円を 1,000 通貨お取引になる際の必要証拠金が 10 米ドルであった場合、その金額またはそれに相当する主要国通貨での取引証拠金が必要です。なお、必要証拠金を円換算する場合は、当社の基準にて決定された評価レートを使用します。
- ・主要国通貨とは日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZ ドル、カナダドル、スイスフランの 8 通貨となります。
- ・必要証拠金は最低取引単位に対する最低必要額です。維持証拠金は、必要証拠金と同額になります。